科目区分:外国語科目(英語)

授業科目名		目名	英語コミュニケーション					学期	曜日	校時
英	語	名	English Communication							
担教	官	当名	山崎有介	単位数	1 単位	必修選択	必修	後期	火曜日	校時

授業のねらい・内容・方法

TOEFL・TOEIC等のテスト問題の素早い解答をめざすことだけではなく、テレビやインターネットでの英文による膨大な情報が氾濫している現在において着実に情報を読み取ることができるスキルを養成することを目的とします。速読のさまざまなスキルを身につけることで意欲的に英文を読め、論理的に整理し、自分の意見も述べられるようになってほしい。

テキスト、教材等

Inspiring English: Reading Activity Book

Kazuya Asakawa / Sunao Shimizu / Clara N. Birnbaum 編著 Kinseido

対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法	教 官 研 究 室
経済学部(Ea クラス)	授業参加(発言)状況、出席、小試験、定期試験	
	授 業 計 画	

以下の事柄に注目して速読のスキルを身につけてほしい。 1 . Focusing on Time Order:時間の順序に注目する

2 . Theme Identification:テーマとの関連を読む

3 . Paragraph Organization:パラグラフ構成

4. One Topic for Paragraph: パラグラフには1つのトピック

5 . Identifying Supporting Sentence: トピックを支える文を見つける

6. 知らない単語の意味を推測する

7. Scanning: スキャニング(ねらいを持って読む・拾い読み)

8. Understanding the Message:メッセージを読み取る

9. Facts versus Opinion: 事実と意見

10 . Skimming 1 : スキミング(要点を押さえる読み)

11 . Analogy: 比喩から類推する

12 . Focusing:論旨に注目する

13 . Finding the Topic Sentences: トピックセンテンスの位置

14 . Skimming 2 : スキミング(要点を押さえる読み)

15. Contrast:対比から筆者の論点を探る

授業は演習形式で行われるのは基本だが、予習や復習を欠かさず行ってほしい。しっかりと予習が行われていないと授業での演習は無駄なものとなってしまうことに留意していただきたい。